



春野中だより

〈教育理念〉 自他共愛
〈学校教育目標〉・明るく・豊かに・たくましく

令和5年度 第12号
令和6年3月26日(火)発行
さいたま市立春野中学校
〒337-0002 見沼区春野 2-2-1
TEL 682-3951 FAX 682-3952

「よき先輩・よき学校に向けて」

校長 永谷 和俊

3月15日に第22回卒業証書授与式が、厳粛かつ盛大に、そして和やかに挙行されました。卒業証書授与の際、すべての子に小さな声で「おめでとう」と声を掛けながら渡していました。そして、多くの子が、最大限の微笑みを返してくれたり、「ありがとうございました」と小さな声での返事を返したりするなど、本当に清々しい授与でした。この子たちは、どこへ行っても大丈夫。卒業のさみしさを感じつつも、頼もしさを感じた卒業式となりました。

さて、時はめぐり、令和6年度の本校新入生が入学に向けて期待と希望に胸をふくらませていることと思います。その、期待の応えられるよう、教職員・在校生一丸となって、新年度の準備を進めていきたいと思っております。物理的な準備もありますが、ひと回り大きくなった心身を十二分に発揮して、よき先輩、よき学校となるよう令和6年度も様々なチャレンジを進めてまいりたいと思っておりますので、引き続き、ご理解・ご協力をお願いいたします。

令和6年度では、以下を実施いたします。変更による心配等もあるかもしれませんが、丁寧に対応をしておりますので、ご理解・ご協力をお願いいたします。



〈令和6年度の変更点〉

1 1学期中間テストを廃止します

成績に関する3つの観点(「知識・技能」「思考・判断・表現」「学びに向かう態度」)は、定期テストのみで判断するのではなく、授業内の観察、ワークシート・ノートの記述、単元や授業のまとめで行う小テスト等でも評価を行い、また、その評価の重みも大きくなっています。授業時数の確保や定期テストによる評価意識の脱却を図るため、1学期の中間テストを廃止します。

これにより、期末テスト1回で成績がつくことや範囲の広さなどの心配もあるかもしれませんが、多面的に評価を行っておりますので心配はございません。各教科から評価の方法を示します。

2 B週木曜日を5時間授業にします(6時間目のカット)

生徒は、時間のゆとりをもたせる視点から、この日は原則放課後の活動や部活動は行いません。ただし、大会前等必要に応じて活動を行うこともあります。

教職員は、研修の充実の視点から50分程度の研修を行います。また、働き方改革の視点から、この日を「ノー残業デー」とし、定時退勤を行います。

なお、各学年とも年間授業時数1015時間を確保しておりますので、教育課程上の履修不足等はありません。

3 校則について

きまりは、生徒全員が、快適にそして、安全や生命・財産等を守るためにあるものです。校則の意義を理解しながら、しっかりと守っていかうとする指導を、引き続き行ってまいります。

ただし、この校則が時代にそぐわないなど、検討するあることは認識しております。今後、生徒・教職員・保護者等の合意形成によって見直していく体制を推進してまいります。

次年度、校則の変更は1点です。

(1) 靴下でライン入りを可とします。

現行では、「くるぶしが隠れるもの。色は黒・紺・グレーとし、ワンポイントは可。ラインの入っているもの、大きな柄のあるものは不可」となっています。今後は、「くるぶしが隠れるもの。色は黒・紺・グレーとし、ワンポイントは可。大きな柄のあるものは不可」

※新年度号でも改めてご連絡いたします